

各 位

高知県商工労働部長



台風および大雨被害への警戒について（注意喚起）

この度の 7 月豪雨によりお亡くなりになりました方々に対し、心より哀悼の意を表します。また、被災されました方々に心からお見舞い申し上げます。県といたしましても、国、市町村をはじめとする関係機関との連携を取りながら、一日も早い復旧に向け、全力を尽くしてまいります。

さて、週末にかけて高知県は台風 12 号の進路に予想されています。雨の状況によっては、さらなる被害も予想されるため、土砂災害等の危険性が残る箇所の点検など、大規模災害に備えるとともに、従業員の安全確保や災害による事業活動の中断を最小限に止め、経営への影響を軽減するため事業継続計画（BCP）の策定の必要性についても検討するなど、早め早めの対策を講じていただきますようお願いいたします。

また、今回の豪雨では、BCP 計画を策定済みの企業において、水害を想定しておらず、止水板の導入等の対策をしていなかったため、浸水被害にあわれたということもありました。つきましては、策定済みの事業者様は水害の視点からの見直しを、また、未策定の事業者様は、災害時の準備及び経営戦略の一環として BCP 計画の策定の検討をお願いします。

さらに下記のことを参考に、想定外を想定し、洪水や土砂災害等で被害を受けた箇所だけでなく、その他の箇所についても把握していただくとともに、必要に応じた対策を至急講じていただきますようお願いいたします。

これらのことについて、各事業者様へ周知いただくようお願いいたします。

記

【危険箇所の把握等】

①川が氾濫した場合には何メートル浸水してしまうのか、土砂災害の恐れのある場所ではないかを、ハザードマップ等で、平時から確認

※ハザードマップは各市町村の HP や、「高知県防災マップ」（高知県 HP 「こうち防災情報」内に掲載）で確認出来ます。

②災害種別（洪水・土砂）に応じた避難場所や避難経路を確認

③斜面が近いところでは法面の点検など、状況に応じた対応を検討

【過去の災害からの参考】※国や県が実施する研修等で「役に立った事前の備え」の実際の声

①従業員の安否確認が取れる体制作りは重要

②システム関係のバックアップ、在庫等の保管場所の検討

③同業他社との協力関係の構築

問い合わせ先

高知県庁商工労働部商工政策課 担当：森、須藤

TEL:088-823-9789 FAX:088-823-9261

MAIL:151401@ken.pref.kochi.lg.jp

【事業継続計画（BCP）の策定のための手引き】

（高知県 HP 「BCP 手引き」で検索）

www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151401/bcp-tebiki.html